

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	避難訓練(夜間)の理解が足りていない	ユニット毎に避難させる優先順位の誘導を職員全員が理解している	・毎月のチーム会での確認 ・4ヶ月に1回の講習	12ヶ月
2	27	ケアの変更等で把握や理解に差があり、統一されたケアが出来ていない	統一された支援をし、利用者と家族が安心出来る施設にする	・気づきノートの作成 ・24Hシートを全員が所持し、チーム会で各自が書き込む	6ヶ月
3	-	ヒヤリハットの報告書が少なく十分なアセスメントが出来ていない	ヒヤリハットを出しやすい環境づくりとヒヤリハットの情報共有をし、インシデントに繋がらない様にする	ヒヤリハットを手書き出来る書式を作成 毎月5件以上あげる	3ヶ月
4					
5					

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。